

秘密保護法を考える 超党派議員と市民の勉強会（第1回）

10月15日から始まる臨時国会において、秘密保護法案が上程されようとしています。

この法案は、そもそもどのような情報が保護すべき対象になるのかを含めて「秘密」となっている点、秘密漏洩者に懲役10年を科すという厳罰主義、思想信条や飲酒歴などを監視する基本的人権への侵害など、問題点が数多く指摘されています。

そこで、このような問題について幅広く学んでみようという思いから、超党派の議員と市民とが同じテーブルを囲んでいっしょに勉強するための会を立ち上げました。今後さらに多くの政党、議員、市民に広げていこうと思います。

つきましては第1回目の勉強会を下記の日程で開催いたします。多くの議員、秘書、市民、メディアのみなさんの参加をお待ちしています。ぜひお集まりください。

呼びかけ人[10/1 現在、順不同]：

近藤昭一（衆）、江崎孝（参）、川田龍平（参）、山田太郎（参）、赤嶺政賢（衆）、仁比聡平（参）、村上史好（衆）、主濱了（参）、照屋寛徳（衆）、福島みずほ（参）、糸数慶子（参）、山本太郎（参）

日時：10/10(木) 15:00~16:30
場所：参議院議員会館講堂
[資料代 500 円]

プログラム（予定）：

- ①呼びかけ人から
- ②発言：西山太吉さん（元毎日新聞政治記者）、田島泰彦さん（上智大学教授）、清水雅彦さん（日本体育大学准教授）、海渡雄一さん（弁護士）、篠田博之さん（日本ペンクラブ言論表現委員会副委員長）など
- ③歌
- ④参加者からの質問・発言

連絡・問い合わせ：江崎孝事務所（03-6550-0511）、山田太郎事務所（03-6550-0708）、
仁比聡平事務所（03-6550-0815）、福島みずほ事務所（03-6550-1111）

※第2回勉強会は、10月16日（水）12:00~13:00 衆議院第一議員会館 国際会議場での開催を予定しております。